

木城町地産地消・食育推進計画策定に伴う  
パブリックコメントの結果について

1. 意見募集期間

令和5年1月18日（水）から2月7日（火）17時まで

2. 意見書提出者数及び意見の件数

(1)意見の提出者数：1人

(2)意見の件数：1件

3. ご意見の内容

計画(案)の24ページ「3. 基本施策 (3)持続可能な社会を支える食育活動や地産地消の推進」に加工グループの存続という記載があります。

8ページに記載されている加工グループの内容を見ると、各団体も少人数で高齢者の団体が多く、このままでは存続が困難に思われます。

現在、各加工グループが製造している加工品の存続や新規開発をしていくためには、後継者の育成や各加工所の利用要件についての早急な対策が必要ではないでしょうか。

消費者や生産者が応援しようとしても加工グループがなくなつては前に進みません。「木城町地産地消・食育推進計画」への具体的な対策についての記載を希望します。

4. 本町の考え方

この度は貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございます。

ご指摘いただきました後継者育成などの課題につきましては、策定委員会でも、委員のご意見や状況調査等で確認しております。よって、別表の通り表現の修正を行いました。

町としましては、これからも町民の皆様との協働により、課題解決を図ってまいります。

ただ、この計画は木城町における地産地消を促進する食育活動を実施する上で、基本的な方向性を示す指針となるものであり、それぞれの立場の役割や目標を記載しています。よって、この計画には具体的な施策の記載は行いませんのでご了承ください。

別表

修正前	修正後
<p>24ページ</p> <p>3. 基本施策</p> <p>(2)持続可能な社会を実現する農業と6次産業化の推進</p> <p>②地域性を活かした6次産業化の推進</p> <p><u>魅力ある特産加工食品の生産の継続・継承を図りながら、規格外農産物の利活用を検討し、新商品開発や販路拡大に挑戦するなど、6次産業化を推進します。</u></p> <p>(3)持続可能な社会を支える食育活動や地産地消の推進</p> <p>①地元愛を育む郷土料理や特産加工食品の継承</p> <p><u>郷土の魅力を伝え、加工グループの存続及び特産加工食品の継承を図るため、郷土料理教室の開催や特産加工食品を使った食育活動を実施します。</u></p>	<p>24ページ</p> <p>3. 基本施策</p> <p>(2)持続可能な社会を実現する農業と6次産業化の推進</p> <p>②地域性を活かした6次産業化の推進</p> <p><u>規格外農産物の利活用を検討し、新商品開発や販路拡大に挑戦します。また、各加工施設を拠点とし、特産加工食品の生産継続や技術継承のための後継者育成を図るなど、6次産業化を推進します。</u></p> <p>(3)持続可能な社会を支える食育活動や地産地消の推進</p> <p>①地元愛を育む郷土料理や特産加工食品の継承</p> <p><u>料理教室や加工体験などの食育活動で、次世代に郷土料理や特産加工食品の魅力を伝える活動を推進します。</u></p>